

2020年9月2日
セゾン自動車火災保険株式会社

「としまフードサポートプロジェクト」に賛同し、食料品を提供



セゾン自動車火災保険株式会社(取締役社長:佐藤 史朗、以下「セゾン自動車火災」)は、就学援助受給世帯やひとり親世帯に対し、無料で食の支援を実施する「としまフードサポートプロジェクト」に賛同し、食料品をお届けしましたのでご報告いたします。

1. 背景・経緯

セゾン自動車火災では、SOMPOグループの一員として、SOMPOグループが定めるグループCSRビジョンに基づき、SDGs達成に向けた取組みを実施しています。

今年度は、エコバッグの共同購入による環境保全活動などを社内で展開してまいりました。このたび第二弾として、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークが主催する「としまフードサポートプロジェクト」の取組趣旨に賛同し、食料支援を行いました。

【参照】

SOMPOグループのCSR情報：<https://www.sompo-hd.com/csr/>

NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク：<https://toshimawakuwaku.com/>

2. 取組概要

8/3(月)～8/7(金)にかけて、取組趣旨に賛同する社員を社内で募り、寄付が可能な食料品を持ち寄り、8/11(火)にNPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークにお届けしました。お届けした食料品は、大きな段ボール6箱分となり、「夏休み期間の食料提供は大変助かる」といった声をいただきました。8/15(土)～8/16(日)にかけて、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークから各ご家庭に配布されています。



お届けした食料品の一部



NPO法人豊島子どもWAKUWAKU
ネットワークの皆さんと

3. 今後について

セゾン自動車火災は、「顧客志向経営の実践・拡大と社員個々の成長の好循環による新たな価値の創造を通じて、SDGsの達成に貢献していく」ことを目標に、引き続き社会貢献活動に取り組んでまいります。

以上